

『ゴム技術者の今考えることは～製造技術・開発技術・先端技術』

主催：日本ゴム協会
 協賛：日本化学会、高分子学会、自動車技術会、石油学会、繊維学会、日本金型工業会、日本機械学会、
 (依頼中) 日本合成樹脂技術協会、日本材料学会、日本接着学会、日本複合材料学会、プラスチック成形加工学会、
 マテリアルライフ学会、日本トライボロジー学会、日本レオロジー学会 (順不同)

開催日：平成23年7月7日(木)～8日(金)
 場所：琵琶レイクオーツカ 大会議室(滋賀県大津市南小松1054-3 TEL 077-596-1711)
 定員：70名(定員になり次第締切ります)
 受講料：(6月20日(月)まで)会員28,350円、会員外44,100円、学生会員5,250円
 (6月21日(火)以降)会員33,600円、会員外44,100円、学生会員5,250円
 ※含消費税、テキスト代、昼食代 賛助会員・協賛団体会員は2名まで会員扱い
 ミキサー：7月7日(木)17:45～19:10 参加料 5,000円(税込)
 申込方法：申込み欄にご記入のうえ、FAXまたはEメールにてお申込みください。
 送金方法：現金書留又は銀行振込(三井住友銀行日比谷支店 普通No.7100847 社団法人日本ゴム協会)。振り込み手数料は受講者側でご負担ください。
 領収証が必要な方は申込書備考欄にその旨お書き添え下さい。一度ご入金された受講料は返金いたしかねますのであらかじめご了承ください。開催日が近づきましたら、開催に関するご案内を発送いたします。
 申込先：社団法人 日本ゴム協会 第47回夏期講座 係 (〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階 FAX 03(3401)4143 TEL 03(3401)2957 e-mail nakagawa@srij.or.jp)

| 演 題 | 講 師・座 長 |
|---|---------|
| 【7月7日(木)】 | |
| 10:05～10:10 開講のあいさつ (社)日本ゴム協会 会長 平田 靖 (製造技術) 【座長】ニッタ(株) 伊藤 晴彦 | |
| 10:10～11:10 ゴム配合設計の課題と成形加工性の向上一間違い易い配合設計と加工時のトラブル対策一 (概要) 製品の安定化、成形加工時のトラブル対策のための間違い易い配合設計と成形加工性向上技術について述べる。 西沢技術研究所 西澤 仁氏 | |
| 11:20～12:20 シリコンゴムについて (難接着材料への接着性) (概要) シリコンゴムの一般説明、特に難接着材料への接着メカニズム、選択接着材料の接着・離型特性、2色成形への応用を紹介する。 信越化学工業(株) ニツ森 浩二氏 | |
| 13:10～14:10 最近のアジアのゴム事情—東南アジアからみた日本のゴム製造業の課題と将来展望— (概要) 東南アジアのゴム原材料の品質レベルを説明し、東南アジアのローカルゴム会社の現状と、日本の課題、展望を解説する。 【座長】ダイソー(株) 北川 紀樹 (株)加藤事務所 加藤 進一氏 【座長】京都工芸繊維大学 櫻井 伸一 | |
| 14:20～15:20 天然ゴムの重要性和研究開発 (株)ブリヂストン 林 泰行氏 (概要) 戦略的資源としての天然ゴムの重要性についてまず述べ、次いで生化学・分子生物学的側面からみた植物としてのパラゴムおよびそれが産出するポリイソプレン(ゴム)の世界的な研究の現状と今後の展望について、ブリヂストンでNEDOプロジェクトを通じて実施した研究結果も交え述べる。 | |
| 15:30～16:30 セルローズナノファイバーを使用した強化ゴム材料の開発 住友ゴム工業(株) 市川 直哉氏 (概要) セルローズナノファイバー(CNF)は軽量で高強度な天然由来繊維であり、その特徴を活かすことで、より軽量で高機能かつ石油資源への依存の低いものづくりを実現できる。本講義では、CNFを用いた強化ゴム材料の作製方法、各種設計要素の影響について紹介する。 【座長】京都大学 長谷川博一 | |
| 16:35～17:35 石油文明は終わる。日本はどう備える (概要) 石油文明は終る、日本はどう備えるか、を題記の視点で論じて来たが、改めて3・11後の視点で考えたい。 もったいない学会会長、東京大学名誉教授 石井 吉徳氏 | |
| 17:45～19:10 ミキサー 【7月8日(金)】 (先端技術) 【座長】ダイキン工業(株) 入江 貞成 | |
| 10:10～11:10 自己修復性高分子材料の研究動向とその設計 (概要) 自己修復性高分子は近年報告例が多いものの、実は古くからいくつかの方法が提案されていた。本講演ではこれまでの研究動向を簡単に説明した後、筆者らの研究内容を紹介します。 北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス研究科 教授 山口 政之氏 【座長】住友ベークライト(株) 妹尾 政宣 | |
| 11:20～12:20 社会ニーズに対応した新たなロボット開発と事業化への展望 (概要) ロボットに必要とされる技術と開発の歴史を振り返りながら、ロボットの使われている現状を紹介する。それらを踏まえ、ロボットの将来について概観する。 (公・財)新産業創造研究機構 神戸ロボット研究所 所長 中土 宣明氏 | |
| 13:10～14:10 新規な液状オレフィン系ゴムの創出と応用 三井化学(株) 白田 孝氏 (概要) ミラブル型EPDMの高機能化を目指して室温架橋可能な液状EPDMを開発した。ミラブル型EPDMや従来の液状ゴムに対するメリットを概説しながら、液状EPDMの特性および燃料電池ガスケット、放熱材への応用例について講演する。 【座長】京都大学 竹中 幹人 | |
| 14:20～15:20 ソフトインターフェースの構造・物性制御技術 九州大学 先導物質化学研究所 教授 高原 淳氏 (概要) 高分子などのソフトマテリアルの表面・界面(ソフトインターフェース)の精密構造設計、その特性解析さらに機能特性について講演者らの最近の研究例を紹介する。 | |
| 15:30～16:30 高分子材料の新しいエントロピー弾性 東京大学大学院 新領域創成科学研究科物質系専攻 教授 伊藤 耕三氏 (概要) 環状分子と高分子からなるネックレス状の超分子ポリロタキサンを架橋した環状高分子では、通常のゴムの高分子の形態エントロピーに起因するエントロピー弾性とは違ったエントロピー弾性を示すことが最近明らかになった。この高分子材料の新しいエントロピー弾性について、わかりやすく解説する。 | |
| 16:30～16:35 閉講のあいさつ 第47回夏期講座運営委員会 委員長 田川 孝之 | |

プログラムは一部変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください

<申込書>

所定事項記入のうえ、FAX かメールにてお申込みください。 FAX 03 (3401) 4143 E-mail : nakagawa@srij.or.jp

| | | | |
|--|---------------------------------|---------|---|
| 参加者名 | | 担当者名 | |
| | | (部署) | |
| 連絡先住所 住所は必ずご記載ください | | | |
| 〒 ー | | | |
| 会社名 | | 所属部署 | |
| TEL () | | FAX () | |
| E-mail | | | |
| 受講料 | ミキサー参加費 | 合計* | 宿泊 |
| 期限内 (6月20日(月)まで) <input type="checkbox"/> 正会員 28,350円 <input type="checkbox"/> 賛助会員 28,350円 <input type="checkbox"/> 協賛会員 28,350円 (団体名) <input type="checkbox"/> 学生会員 5,250円 <input type="checkbox"/> 会員外 44,100円 | <input type="checkbox"/> 5,000円 | _____円 | 会場への 宿泊を希望する <input type="checkbox"/> 7月7日から 1泊 ※ 会場への手配はこちら でありますが、宿泊 料は当日直接、宿へお支 払い下さい |
| 期限後 (6月21日(火)以降) <input type="checkbox"/> 正会員 33,600円 <input type="checkbox"/> 賛助会員 33,600円 <input type="checkbox"/> 協賛会員 33,600円 (団体名) <input type="checkbox"/> 学生会員 5,250円 <input type="checkbox"/> 会員外 44,100円 | | | |

印は✓印を付すること。 *印は該当欄合計金額を記入してください。
 送金方法 月 日頃振込み予定 請求書 要 不要

※ご宿泊について 会場の琵琶レイクオーツカに宿泊希望の方(相部屋)は申込書宿泊欄によりお申込みください。宿
 の手配はこちらでいたしますが、宿泊料(1泊朝食付・税込7350円)は当日 直接宿へお支払いください。

会場(琵琶レイクオーツカ)は、東京からも博多からもこ～んなに便利!! 一泊二日でも聴講できます!!!

往路

7月7日 開講10:05 (7月8日は開講10:10), 近江舞子駅から会場まで徒歩5分

| 出発 | | | | | | 到着 | |
|------|--------|------|------|---------|------|------|--|
| 東京 | 名古屋 | 京都着 | | 京都発 | | 近江舞子 | |
| 6:16 | のぞみ3 | 7:54 | 8:29 | 乗り換え3番線 | 8:46 | 普通 | |
| 6:43 | のぞみ201 | 8:26 | 9:01 | 乗り換え2番線 | 9:17 | 新快速 | |
| 博多 | 広島 | 京都着 | | 京都発 | | 近江舞子 | |
| - | のぞみ112 | 6:47 | 8:31 | 乗り換え3番線 | 8:46 | 普通 | |
| 6:00 | のぞみ2 | 7:05 | 8:51 | 乗り換え2番線 | 9:17 | 新快速 | |

復路 ※ミキサー終了 19:10

| 出発 | | | | | | 到着 | |
|----------|-------|-----|-------|---------|-------|--------|--|
| 7月7日 | 近江舞子 | 京都着 | | 京都発 | | 大阪 | |
| | 17:50 | 普通 | 18:31 | 乗り換え5番線 | 18:44 | 新快速 | |
| | 19:34 | 普通 | 20:19 | 乗り換え5番線 | 20:29 | 新快速 | |
| 7月8日東京方面 | 近江舞子 | 京都着 | | 京都発 | | 東京 | |
| | 16:50 | 普通 | 17:31 | 乗り換え新幹線 | 17:42 | のぞみ130 | |
| | 17:02 | 普通 | 17:49 | 乗り換え新幹線 | 17:52 | のぞみ44 | |
| | | | | | 18:02 | のぞみ250 | |
| 博多方面 | 近江舞子 | 京都着 | | 京都発 | | 博多 | |
| | 16:50 | 普通 | 17:31 | 乗り換え新幹線 | 17:52 | のぞみ47 | |
| | | | | | | 20:43 | |